

食品728品目値上げ

帝国データ

帝国データバンクは2月29日、食品メーカーなど主要195社が3月に計728品目を値上げするとの調査結果を発表しました。前年同月の3503品目と比べ約8割減の水準。ただ、「キットカット」や「ガリガリ君」などの有名菓子、定番レトルト食品や飲料の価格が引き上げられ、消費者へのインパクトは大きそうです。

3月は不作によるカカオ豆の価格高騰で、チョコレート菓子の値上げが目立ちます。ネスレ日本(神戸

市)のキットカットは内容量を12枚から13枚に増やしますが、希望小売価格も540円から685円にアップ。名糖産業の「アルファベットチョコレート」は価格を8年ぶりに引き上げ、価格を8年ぶりに引き上げます。

アイスでは、赤城乳業(埼玉県深谷市)が「ガリガリ君ソーダ」の希望小売価格を8年ぶりに引き上げます。

主な食品の価格改定(3月)

社名	商品名	価格や内容量の改定
ネスレ日本	キットカット	540円 ↓ 685円 12枚 ↓ 13枚
		
名糖産業	アルファベットチョコレート	160円 ↓ 144円
		
赤城乳業	ガリガリ君ソーダ	76円 ↓ 86円
		
大塚食品	ボンカレーゴールド(各種)	205円 ↓ 221円
		
森永乳業	マウントレーニアカフェラッテ	184円 ↓ 195円
		

(注)価格は税込みの希望小売価格

キットカット・ガリガリ君など

10円高い86円にします。加工食品では大塚食品(大阪市)の「ボンカレーゴールド」各種が205円から221円に。ニッスイなどは冷凍食品を値上げします。

飲料も森永乳業の「マウントレーニア カフェラッテ」が184円から195円になります。

帝国データは、カカオ豆やトマトに加え、大豆や豚肉などの価格が高止まりしていると指摘。物流の「2024年問題」や円安傾向の影響もあり、今後も「月平均で1000〜2000品目前後の値上げペースが続く」(担当者)としています。